



国際交流員の活動日誌

vol.71



もっと早く、もっと手軽に
だて市政だより英訳版
note (ノート) で配信開始!

令和5年1月号から、
だて市政だより英訳版
がウェブで読めるよう
になりました。右の二
次元コードからアクセ
スしてご覧ください。



note
伊達市
ページ

「スーパーボウルのスーパー浪費」

The Super Extravagance of the Super Bowl

2月の行事で、アメリカのスポーツファンが一番期待しているのはスーパーボウルです。スーパーボウルは毎年2月の第2日曜日に行うアメフトの優勝決定戦で、毎年数千人がテレビで観戦します。当日は家族や友達と集まり、定番の食べ物や飲み物を用意して一緒に観戦します。

スーパーボウルで競うのはアメフトの優勝だけではなくありません。試合の合間にCMのコンクールが始まります。非常に視聴率が高いため、30秒だけの放送時間に会社が数億円を出しCMを作ります。大金を費やすCM勝負では、お

もしろいストーリーや美しいビジュアル、耳に残る曲など各社が構成に知略を巡らしまします。まるで超大作映画を観ているような感覚になります。

私みたいにCMの芸術性をみるために観戦する人もいますが、有名な歌手が人生の最も大きいステージで演奏するハーフタイムショーから見る人もいます。ピヨンセやプリンスなど誰もがよく知る人が毎年招待されます。スポーツマンシップ、芸術的なCMや音楽を含めて、スーパーボウルは幅広い観客を魅了します。機会があればぜひ観戦してみてください! (ララ)

地域の魅力 ふる里再発見

月舘町西原遺跡の世界 - 1 -

～発掘でわかった縄文の暮らし～

令和4年度第3回企画展

収蔵資料展「西原遺跡」

1/28(土)～3/31(金)

伊達市保原歴史文化資料館



西原遺跡の範囲

資料館では、1月28日(土)から開催する企画展にて縄文時代後期の遺跡「西原遺跡」を紹介します。

西原遺跡は、月舘の布川字西原に所在し、遺跡範囲は左図のようであったと推定されます。現在は果樹などの畑や水田となっており、昔から、縄文土器や石器のかけらが拾える場所として知られていました。

西原遺跡は、生活道路の整備のため、平成12(2000)年に発掘調査が行われました。調査では、竪穴住居跡や、お墓と考えられる穴が発見され、その中には甕(かめ)などが見つかったといまます。これらは今から40



炉の使用風景 合成復元図

00年～3000年前、縄文時代後期頃の人々の営みの痕跡です。

この時期の竪穴住居は、地面を掘って土間と壁を作り、その上に大きな屋根を葺いていたと考えられます。広さは現在の6～8畳間位で、中央に炉が作られました。炉では土器を使って栗やどんぐりを煮たり、肉や魚を焼いていたと考えられます。このほかにも家の中を温めたり、明るくしたりする大切な役割を果たしていました。1つの住居に4～5人の家族が住んでいたと考えられています。西原遺跡の住居跡やお墓の跡は、縄文時代の豊かな暮らしの一端を私たちに伝えていきます。